



希望の轍

～進路通信～

vol.2

兵庫県立有馬高等学校 進路指導部

夏を有意義に過ごそう！

いよいよ明日から夏休みです。待ちに待った長期の休み。明日から何をして遊ぼうかはやる気持ちを抑えられない人もいるのではないのでしょうか？ けれどもちょっと待ってください。40日960時間というのはとても膨大な時間です。それだけに、この時間をどう使うかで将来は大きく変わってきます。勉強だけでなく、部活動やボランティア活動などに打ち込むのも、とても大切な経験になります。3年になって就職や進学をする際に、「高校時代に何をしてきたか」が語れるように、大いに取り組んで欲しいものです。以下に、夏休みの過ごし方のアドバイスを記します。参考にしてください。

〈進学を考えている人へ〉

●オープンキャンパスを積極的に利用し、志望校を実際に確かめておこう！

夏休みに入ると各学校のオープンキャンパスが本格的に始まります。志望校をある程度イメージできている人は、この機会に学校まで直接足を運び、必要な情報（入試内容・学費など）を収集しておいてください。第一志望以外の学校も見しておくこと。そうすれば、各学校の長所短所を把握することができ、面接等で志望動機を尋ねられた時に、より説得力のある回答ができるはずです。

●受験計画も考えておこう！

推薦入試からの受験を考えている人は、夏休み明けから具体的な受験計画を考える必要があります。

特に、国公立大および看護専門学校の推薦入試では、有高から出願できる人数に制限のある場合があります。学年集会で連絡したように、各出願期間の1ヶ月前から受け付けます。夏休み中に募集要項等で出願資格と出願人数に限定があるかどうかを確認しておいてください。また、これは推薦入試に限らず一般入試もですが、志望校が入試でどんな科目を課しているのかも、しっかり研究して受験計画を立ててください。

●自分の実力・弱点をきちんと把握する！

3年生は本格的な入試がスタートするまでに、まとまった学習時間が取れるのは夏休みが最後です。特に弱点を補う、唯一のチャンスとなります。まずこの夏の学習目標を定め、それに基づいて計画を立て、規則正しい生活で勉強してください。

1, 2年の範囲の復習はこの8月末までがタイムリミットです。この間に暗記すべき単語や語彙をしっかり覚えてください。9月以降の問題演習がスムーズに進むように、心して取り組んでください。弱点の克服では、まずはこれまでに受けた模試などの振り返りを行いましょう。もし昨年度までに受験した模試の問題や定期考査の問題も残しているなら、それを利用することでより効率的・効果的に自分の実力と弱点の把握ができるでしょう。苦手な項目を一つずつクリアしていくことが、自信へとつながります。

8月 進路関連行事

18日（火）3年就職講座（履歴書）

19日（水）3年就職講座（面接・写真）

20日（木）3年就職模擬面接

21日（金）3年進学講座、
指定校ガイダンス

●小論文・面接の準備も忘れずに

小論文・面接には付け焼刃的な対策は通じません。これまでも「面接講座」「小論文・志望動機書講座」で心構えについて学んできましたが、それらを参考にしっかりと準備を進めておいてください。志望校をある程度絞ることができているならば、過去に出題されたテーマや面接試験の情報なども可能な限り調べておいてください。

進路指導室では、さまざまな大学・短期大学・専門学校から募集要項・パンフレット・オープンキャンパスの案内などをいただいています。冊子は、学校ごとに整理し、閲覧できるようにしています。時間があれば、進路指導室の閲覧室で、興味のある学校がないか、探してみてください。



オンラインを利用して、大学の特徴や入試制度についての説明会に参加したり、さまざまな専門分野の大学教員のミニ講義を受けたりできます。詳しくは教室に掲示しているチラシを見てください。（疑問があれば、進路指導部まで質問に来てください。）

〈就職・公務員を目指す人へ〉

●求人票をしっかりとチェック！

自分の希望や適性、その他の条件を踏まえ、求人票の内容をしっかりと確認しておき、個別面談で十分話ができるようにしておいてください。

公務員希望で特に地方公務員（警察・消防を含む）の希望者は、各自治体のHP等で採用情報をチェックしておく必要があります。自治体によっては7月中に応募しないと間に合わないこともありますので気をつけておきましょう。

●採用試験に向けての基本的な準備（問題集・面接）を怠らないこと。

応募先の企業が決まってから準備を始めても遅すぎます。少なくとも志望動機以外の事柄については8月中旬までにしっかりと固めておいてください。

（その他の留意事項）

- ・夏休み中の就職講座や面談は欠席しないこと。（無断欠席・遅刻は厳禁！！）
- ・趣味の充実・資格等の取得に務める。（＝自己PRできることを増やす）
- ・自己管理（健康面など）を徹底すること。（明るく元気に挨拶する人が望まれます）

〈進路指導室を活用しよう！〉

「どのような受験方法がありますか」「大学か専門学校かで迷っています」「こんな職業に就きたいのですが、どの学部に行けばよいですか」このような相談・質問がある人は、進路指導室まで来てください。HR教室に「進路相談の案内」を掲示しているので、相談したい人は担任の先生に伝えてください。（日程を調整した上で、相談日を連絡します。）もちろん、予約がなくても、可能なかぎり相談は受け付けます。